



ニッポン 臨終図巻

ドクター和の

緊迫した世界情勢の中、2024年が訪れました。世界は今年、どこへ向かっていくのか。僕はかなり悲観的です。というわけで本年最初のこの連載は、日本人ではないけれど、日本の運命を大きく変えたこの人について書きます。

1970年代の米ソ冷戦の時代、ソ連と中国の国交樹立を極秘に交渉し、72年にはニクソン大統領の中国訪問と米中関係正常化を実現。さらに、アメリカがベトナム戦争からの撤退を決めた73年のパリ和平協定に貢献したことで、ノーベル平和賞を受賞。「現代外交の生き字引」と異名を持つヘンリー・A・キッシンジャー元米国務長官が2023年11月29日にコネティカット州の自宅で死去されました。享年100。

訃報を聞いたときに「まだ、存命だったのか!」と驚いてしまいました。それへの、遠く歴史上

337 元米国務長官 ヘンリー・A・キッシンジャー

世界平和の実現へ邁進



長尾和宏(なかお・かずひろ) 医学博士。公益財団法人日本尊厳死協会副理事長としてリビング・ウィルの啓発を行う。映画『痛くない死に方』『けったいな町医者』をはじめ出版や配信などさまざまなメディアで長年の町医者経験を活かした医療と情報を発信する傍ら、ときどき音楽ライブも。

の人物と感じたのです。百年かけて実現しようとした平和ごと、あの世に持って行ってしまつのかとも思いました。

キッシンジャー氏はフアシズムの風が高まっていた1923年、ドイツのユダヤ系家庭に生まれました。その10年後にヒトラー内閣

成立。一家はナチスから逃れるため38年にアメリカに亡命しました。その3年後、アメリカはドイツに宣戦布告。キッシンジャーは大学での学業を中断し、アメリカ陸軍に入隊。終戦後、ハーバード大学に入りなおし、政治学の学士学位を取得します。

世界平和の実現に邁進(まいしん)した一方、「日本嫌い」の側面もあったようです。ニクソンに続くようにして日中国交回復に動いた田中角栄が、なぜロッキード事件で逮捕されたのか? ここにもキッシンジャー氏の影が見えま

ち主か。

日本の政治については、こんなことを言っていました。

「日本の政治家は議論しているだけで、どうにもならない。政治というのはしゃべることではなく行動することなのだ!……しかし本気で行動しようとするは潰すくせにネ、と思ったのは僕だけではないでしょう。日本はこれから世界とどう向き合ふべきか。彼が遺(のこ)した数々の著作がヒントになることは間違いないと思います。」

日本も変えた「現代外交の生き字引」